

安全キャビネット クリーンベンチ ドラフトチャンバー

主要メーカー全てに対応！

クリーン機器 性能検査



メンテナンス 費用の削減

- ◆ 複数メーカーの機器を一括対応
スケールメリットで費用削減
- ◆ 除染、検査共に当社で実施
人員の効率化で費用削減
- ◆ メーカー毎の交渉が不要で労務費削減
- ◆ 互換フィルタ使用で交換費用削減

安心の 作業品質

- 【実績】主要メーカー機種の実施実績が
8,000台以上
 - 【安全】お客様の安全と環境に配慮した除染
 - 【知識】専門知識と教育※に基づく高い品質
- ※(社)日本空気清浄協会の主催の「クラスIIキャビネット現場検査技術研修セミナー」およびNPO法人バイオメディカルサイエンス研究会主催の「病原体等取り扱い関係者の微生物・バイオセーフティ技術講習会」を受講したメンバーが検査を指揮します

抗がん剤調製に 使用している キャビネットにも対応 [業界初]

- ◆ 高リスク医薬品の調製機器など
従来業者では対応が困難だった機器
メンテナンスも可能
- ◆ 高濃度オゾンガスにより抗がん剤を分解・除染
機器内に蓄積された高リスク医薬品の
曝露リスクを安全・無害化します

定期的な検査で安定した機器運用を！

- ▶ フィルタ目詰まりを経年追跡 計画的な交換で予期せぬ不稼働時間を削減
- ▶ 定期的な一括発注でメンテナンス費用の平準化

機器種類	機器の使用目的		検査実施義務
	使用者と環境の 安全確保	検体品質の確保	
安全キャビネット	○	○	○
クリーンベンチ	—	○	—
ドラフトチャンバー	○	—	○

※1～3種病原体使用施設は年1回以上、4種病原体使用施設は定期的な検査が必要です

【施設の構造および設備の技術上の基準一覧（施行規則第31条）】
※出展：厚生労働省ホームページより作成

	1種 病原体等	2種 病原体等	3種 病原体等	4種 病原体等
バイオハザード対策用 クラスIIキャビネット	○ (高度：クラスIII)	○ (クラスII以上)	○ (クラスII以上)	○ (クラスII以上)
維持管理(点検)	年1回以上	年1回以上	年1回以上	定期的

安全キャビネット性能検査 [JIS K 3800 および NSF49対応] / クリーンベンチ性能検査 [JIS B 9922対応]
・各社メーカー基準・実験室バイオセーフティ指針 (WHO第3版)
・JIS K 3800 バイオハザード対策用クラスIIキャビネット

必要なメンテナンスの全てをバイオゾーン メディカルが「メーカー問わず」「一括」で承ります

機器種類	HEPA検査	風速検査	清浄度検査	風向確認	電気検査※
安全キャビネット	◎	◎	○	○	△
クリーンベンチ	○	◎	◎	○	△
ドラフトチャンバー	現行貴社基準に基づき選定				

◎:必須項目 / ○:推奨項目 / △:追加項目

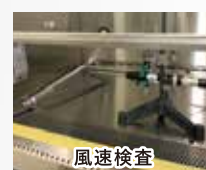
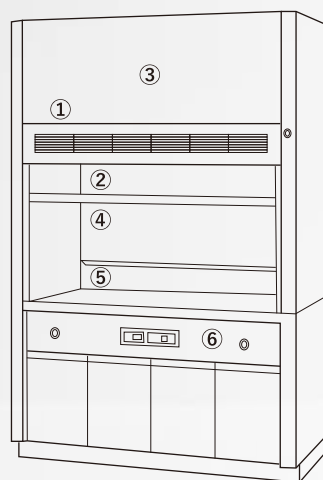
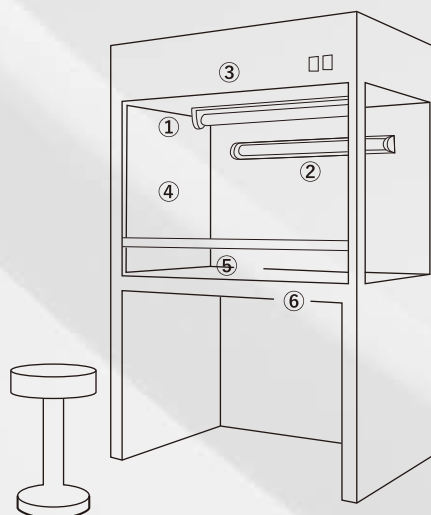
※ 照度、騒音、絶縁抵抗、消費電力など



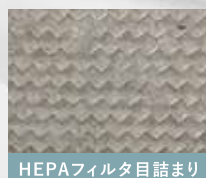
〔クリーンベンチ〕

〔安全キャビネット〕

〔ドラフトチャンバー〕



①本体機密度試験(機種により対応) / ②給気HEPAULPAフィルター透過率測定
③排気HEPAULPAフィルター透過率測定 / ④吹出し風速測定 / ⑤作業台内塵埃数測定 / ⑥流入風速測定



フィルターのメンテナンスは重要です

□コンタミ防止

購入時の性能を常に維持しているとは限りません
フィルタの目詰まり リークにより 作業内が
クリーンに維持されていないかもしれません

□実験者の安全確保

長年使用していると、フィルタの目詰まり等で風速が変化します
それにより 吹出し風速・流入風速のバランスが崩れます

機器の除染で安全と安心を！

- ▶安全キャビネットはハザード機器です。検査前に必ず除染が必要です
- ▶カビなどに汚染されたクリーンベンチも対応可能です

除染ガス	除染対象	対象機器		ガス分解
		安全キャビネット	クリーンベンチ	
ホルムアルデヒドガス	微生物	○	○	○
高濃度オゾンガス	抗がん剤	○	○	○
過酸化水素ガス	微生物	—	○	○
過酢酸系除菌剤	微生物	—	○	—



ホルムアルデヒドガス発生器



過酸化水素ガス発生器



ガス分解装置



オゾンガス
発生・分解装置

クリーンルームの清浄度測定・メンテナンスの同時施工可能

「JIS B 9920:クリーンルームの空気清浄度」による部屋の清浄度クラスの測定も承りますので 同時実施によりコスト削減となります



【問い合わせ先】

バイオゾーン メディカル 株式会社

〒939-8232 富山県富山市南央町3-37

TEL: 076-429-0303 / FAX: 076-429-3303

E-mail: info@biozone.co.jp / https://www.biozone.co.jp



BIOZONE HP